

第2回 蒲郡市公共施設のあり方検討市民会議 概要

- 1 日 時 平成27年6月12日（金）午後1時開会・午後4時閉会
2 場 所 市民体育センター大会議室
3 会議参加者 ファシリテーター 恒川和久

委員

天野忠則	水野志乃	早川康子	高柳幸枝
村松敏夫	杉山和弘	高田 稔	坂部三智
鈴木康祐	加藤晃祥	小林千紗	本多英夫
遠藤朋志	星野有美	尾崎佳奈	

グループワークオブザーバー

名古屋大学工学研究科大学院生3名

4 次 第

① グループワーク 「公共施設の役割を考えてみよう」

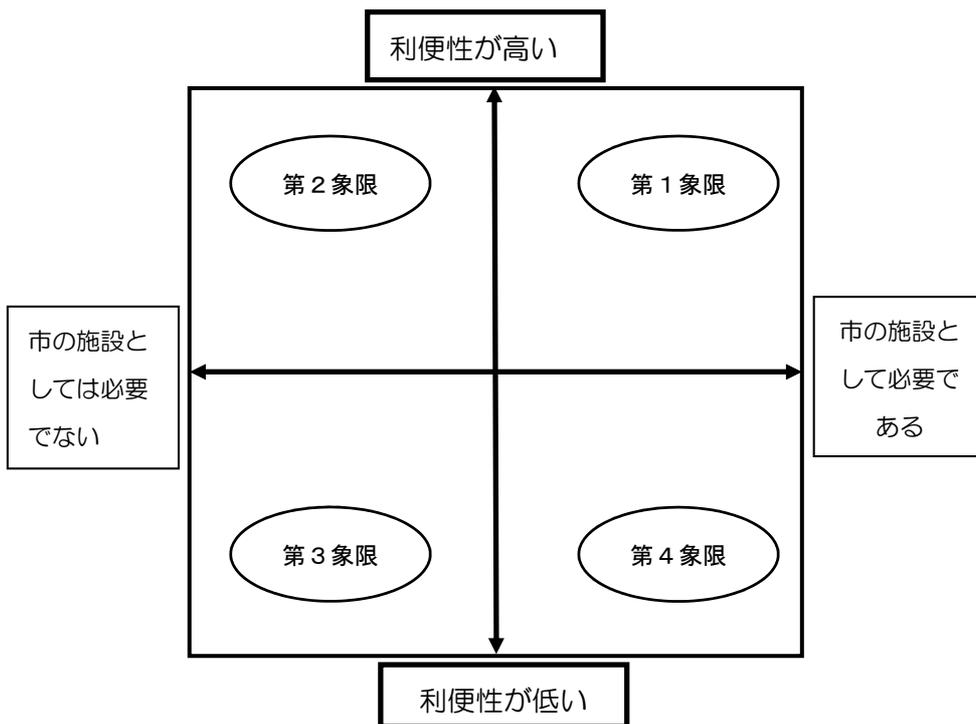
AとBの2つのグループに分かれて「公共施設の役割」についてグループ内で議論し、結果の発表を行いました。

グループワークでは各委員から出された意見をグループ内で議論し、施設評価を行う指標を設定することを通じて公共施設の役割とはどのような事が考えられるか、公共施設に求められるものは何かが話し合われました。またグループで検討された評価指標を記入した分析図に、公共的施設がどの位置にあるべきかを各グループで議論しながら配置しました。議論された内容は各グループで発表を行いました。



グループワークで議論された内容（Aグループ）

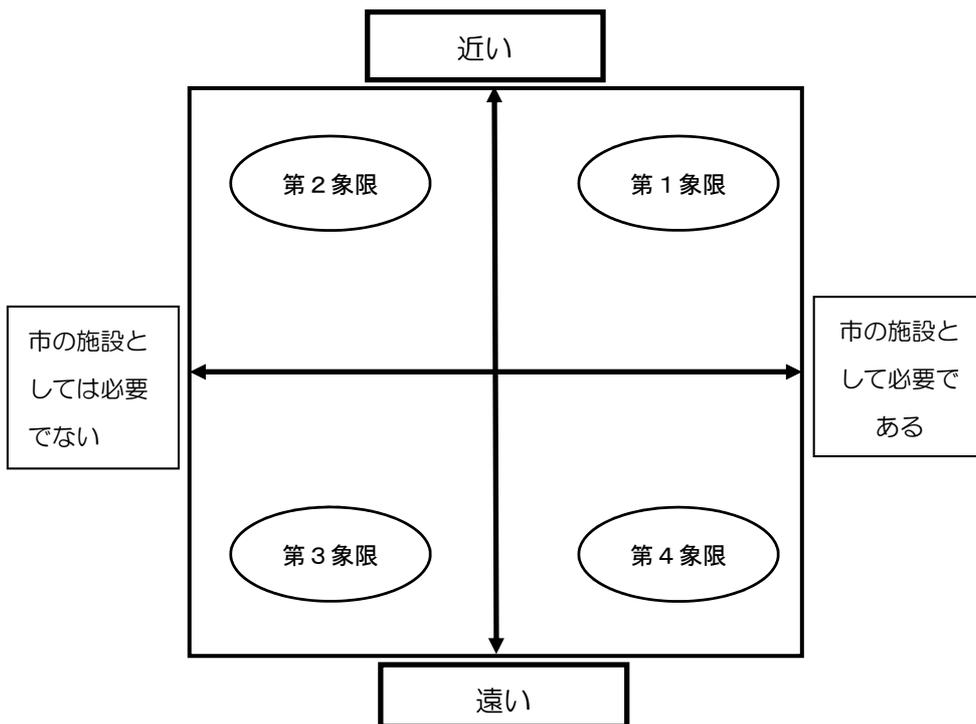
内容	グループ内で出された意見や議論内容
<p>公共施設は住民にとってどうあるべきか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • バリアフリーであるべき • 子供が安心して利用できる • 避難所として利用できる • 世代間で交流できる • 利用しやすい • 危険がない • 省エネである施設 • 公共交通でいける • 料金が低い • 待ち時間に退屈しない
<p>グループで考えた施設評価項目</p>	<p>議論をまとめたキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> • 使いやすい • 利便性 • 交流 • 安心安全 • 専門性 • 観光 • 施設管理 <p>キーワードからグループで選定した評価項目 利便性が高い（利用頻度、利用人数を含む）</p>



各施設を図に配置する際に議論された事	体育館	利用者が多いから便利なほうが良い。充実したジムがあればいい。
	市営住宅	民間建物で市営住宅の様な考え方が出来ると思う。必要性はわかるが、建物を市が保有する必要はない。
	保育園	保育園は市でやる必要がないと思う。便利な位置にある事が優先される。
	勤労福祉会館	福祉に関わる用途なので公共で維持すべきだ。福祉に関わる施設が他にもあるがどの様に違うのか分かりにくい。
	図書館	従来の利用方法ではなく、駅を利用する人が立ち寄れるなど利便性を考えた位置で便利さが重要なのではないか。
	公園、児童遊園地	民間ではできないし、市で維持して欲しい。
	消防、斎場 警察署	なくなると困るが市民にとってはあまり便利さが重要な施設ではない。
	市民会館	2つもホールはいらない。市の規模以上だと思う。民間で運営してもらおうとしても8万人規模の市で維持できる施設ではない。中ホール程度の市民会館でよいと思う。無くなると困る。近隣のホールで人を呼ぶイベントをたくさんやっている所がある。規模を適正にして運営の質をあげて欲しい。
	保健センター	健康を維持するために必要だが利便性を優先する施設ではない。
	市民プール	本当に必要なのか。あれば利用すると思うがどうしても必要なものでもない。競技目的ではなく、遊び目的の施設としてのプールを市営でする必要があるのか。近隣に有るから蒲郡になくてもよいが高額な料金では何回も行けない。市に助成をしてもらい何回でも行きたいが、税金でその助成が行われると思うとやはり考えてしまう。
水族館	水族館は民間でもできると思うが、安い金額で入れる施設というところが魅力的だと思う	
上下水処理場	なくなると困るが市民が利用するところでないので遠くで良い。	
議論を通じて気づいた点とグループ発表で発表されたこと。(各像限の特徴)	<ul style="list-style-type: none"> 市営でどんな施設でも作れば低額な料金で利用できると思ってしまうが、その運営費は税金で賄われていることを知らなければいけない。 民営で出来る施設もある 福祉センターなど福祉関連の施設などは統合できそう。 図書館のイメージを変えて、利便性を高めるべき。学校の図書館を有効的に使うなど便利にする方法があるのではないか。 避難ビルなどは市でやるべき 市民プールは現在ないが、施設として市営で持つ必要性がない。 	

グループワークで議論された内容（Bグループ）

内容	グループ内で出された意見や議論内容
<p>公共施設は住民にとってどうあるべきか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身の丈にあった施設（税金・人口を考えた） ・地域らしさが分かる施設（蒲郡らしさ） ・住民のニーズにあった施設であって欲しい ・公共施設のイメージが硬いので、イメージが変わる施設 ・気楽に使える 癒される場所 ・たくさんの人が使える施設 ・使う人の事が考えられた施設 ・駐車場が十分にある施設が欲しい ・公共交通でいける ・待ち時間に退屈しない
<p>グループで考えた施設評価項目</p>	<p>議論をまとめたキーワード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利便性 ・使いやすさ 使いたいと思える ・利用しやすい。（駅から近い 駐車場がたくさんある） ・コミュニティー ・交流 <p>キーワードからグループで選定した評価項目</p> <p>近い、遠い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニティー」や「交流」などのキーワードも全てが利便性に繋がる。利便性という言葉でなくイメージしやすい「近い」「遠い」にした



各施設を図に配置する際に議論された事	武道館	あれば嬉しい。他の施設と比べて遠くてもバスなどがあれば良い
	体育館	体育館は色々な競技が出来て利用者が多いから便利な位置がいい。
	市営住宅	市が供給する住宅というものは制度として必要だと思うが、建物を市が保有・管理する事とは別のものなので民間建物できそう。
	保険センター	子供の検診や予防接種など絶対にいると思う。
	科学館・博物館	何のための施設なのかよくわからない。施設として蒲郡市に必要なのか。蒲郡として保存すべきものはあると思うので最低限として文化の保存が出来る施設はある。文化財の保管と言う意味ではどちらかが必要なのではないか。
	保育園	保育園は市でやる必要がないと思う。便利な位置にある事が優先される。
	勤労福祉会館	何をやっているのかわからない。会議室を登録すれば無料で使えるという意味では公民館や市民センターと用途が同じように思う。
	老人ホーム	民間でも出来そう。市の施設なら安く使えるという事はある。
	水族館	民間でやってもらえる施設だと思う。ただ今は来館者が増えて頑張っていると思う。
	市民プール	「廃止になった」という意味では寂しい。蒲郡の市民プールは波のプールなど凄い施設であったと思うが、近隣に公営プールはあるし蒲郡に市民プールがあれば嬉しいけどないならなくてもいい。民間プールがある。
	消防署	市の施設として必要だが、住民に密着した位置に欲しい施設ではない。
	観光案内所	観光地の蒲郡と言う意味では三谷、形原、西浦などの温泉地に支店みたいなものがあればいいと思う。蒲郡駅にナビテラスがあるのでそれをもっと意味のある施設になるようにして欲しい。
図書館	大きな図書館は遠くてもいいが、実際によく使う図書館として小さくなくて良いので使いやすい身近な距離にあるといい。図書館は学習で使っている学生がたくさんいるのでそのようなニーズには身近な公民館や学校などで対応して欲しい。図書館や体育館など一体化した複合施設でもいいと思う。	

② 公共施設の老朽化問題について

建物が老朽化した場合に発生する現象をファシリテーターから説明（資料説明）

- ・ 外壁の老朽化
- ・ 屋上防水などの老朽化
- ・ 天井、床の老朽化
- ・ 空調設備の老朽化

老朽化によって生じる問題について（資料説明）

- ・ 経過年数と機能維持修繕の間隔について
- ・ 計画的な修繕による建物機能維持について